報告資料９

令和８年度デジタル・ソリューション・アワード大賞等優秀政策一覧

全国知事会では、都道府県同士がそれぞれの先進的な取り組みを提案・共有し合い、良いものを広げるとともに、切磋琢磨により創造性豊かな発想に繋げる情報提供の場として活用することを目的とし、先進政策バンクを設置し、大賞等を選定しています。

今年度については、「デジタル部門」の自薦が22都県からありました。この中から、審査委員（地方自治先進政策センター専門委員及び有識者）による審査などを経て、デジタル・ソリューション・アワード大賞等を選定しました。

※先進政策バンクのウェブサイトは以下になります。

https://www.nga.gr.jp/bank/index.html

【デジタル・ソリューション・アワード大賞】（デジタル部門）

県名・内容	政　策　名
大分県	地理的制約を打破！「遠隔教育配信センター」が拓く次世代の学び「大分モデル」
内容 （施策のポイント）	【先進性】全国初の単独組織設置：遠隔教育に特化した独立した専門組織「遠隔教育配信センター（OitaTEC）」（以下「配信センター」という。）を全国に先駆けて令和７年４月に創設。 【改革性】「大分モデル」の確立： 単なる動画配信ではなく、同時双方向型の「遠隔授業」と進学支援を行う「遠隔による学習支援（SOP）」をパッケージ化し、対面授業とほぼ変わらない教育体験をデザイン。 【独創性】最先端技術の社会実装： AIカメラ搭載の専用機器や「机間指導支援アバター（分身ロボット）」を導入し、遠隔地にいながら「先生が生徒の隣にいる」感覚を徹底追求。 【将来性】地域間格差の完全是正： 人口減少下においても、県内どこに住んでいても多様で、きめ細かな教育を保障する持続可能な教育インフラを構築。 https://www.nga.gr.jp/bank/details/16992/

【デジタル・ソリューション・アワード】（デジタル部門）　　４政策

県名・内容	政　策　名
茨城県	自治体初となる汎用クラウドサービスを活用した福祉相談業務のスマート化
内　容	本施策は、令６年10月の国の「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」改正に伴い、クラウドサービス上で個人情報の取り扱いが可能となったことを契機として、福祉相談業務において汎用クラウドサービスを活用し、住民サービスの向上、職員の負担軽減、セキュリティの強化を図るものである。 個人情報を含む相談業務において汎用クラウドサービスの生成AIを活用した自治体初の事例になる。 https://www.nga.gr.jp/bank/details/17102/

栃木県	職員の知識と発想を業務改善・施策立案につなげるデジタル環境の構築　～職員の知見を県庁の資源に～
内　容	職員の業務改善の提案や、業務経験等による知識・ノウハウ、自主的な業務改善の取組、さらには、自由な発想による施策アイデアを、県庁の貴重な資源として有効活用するためのデジタル環境を構築しました。 https://www.nga.gr.jp/bank/details/16984/

石川県	広域災害における被災者情報の共有
内　容	令和6年能登半島地震を契機に、広域避難や避難所外被災者の把握が困難であるという課題に対応するため、県・市町・民間支援団体等が連携し、被災者情報を一元管理する「被災者データベース」を構築・運用した。 本取組により、県・市町の約40万件に及ぶ被災者情報を集約・共有し、支援対象者の迅速な特定や、支援制度の重複防止、手続のオンライン化を実現した。 被災者の負担軽減と行政の業務効率化を同時に達成するとともに、災害関連死の防止や継続的な見守り・相談支援につなげている。 https://www.nga.gr.jp/bank/details/17060/

静岡県	管路台帳の３次元モデル化
内　容	企業局では、既存の紙ベース管路台帳と実際の埋設位置の乖離による水道管破損事故を防止するため、LiDAR搭載のスマートフォンを活用し、管路の三次元点群データを取得・三次元モデル化する仕組みを実現した。特定機器に依存せず、低コストで汎用性の高い手法を採用し、誰もが使いやすい仕組みを構築したことで、工事現場での正確な管路位置把握や維持管理の効率化のほか、災害時の迅速な復旧も可能となった。また、マニュアル作成や研修会の開催、貸与端末の運用ルール整備により、技術の標準化と普及を図り、他の自治体や水道事業者への横展開も進めた。 https://www.nga.gr.jp/bank/details/15566/

令和９年度 先進政策バンク選定について

【令和９年度の選定内容】

〇総合部門（２年に１回開催）及び特定部門（デジタル）の２分野から優秀政策と最優秀政策を選定します。

〇総合部門の最優秀政策と特定部門（デジタル）の最優秀政策から先進政策大賞を選定します。

【令和９年度スケジュール（予定）】

○ ３月：各都道府県へ総合部門及びデジタル部門の自薦政策の報告依頼
○ ５月：各都道府県による総合部門及びデジタル部門の自薦政策の報告
○ ７月：各都道府県による優秀政策の選定（第一次選定）
○ 10月：審査委員による先進政策大賞の選定（WEB利用）
○ 11月：先進政策大賞等の発表（全国知事会議）